

わき

議会だより

第141号 2025. 11. 1

第14回 議会まちづくり懇談会
親子わくわく表現道ひと
子育て



議会主催で岩国短大と親子の交流



町長報酬5%削減可決.....	p2
一般質問.....	p3~6
議会と子育て世代の交流.....	p7・p12
令和6年度決算審議.....	p8・9
地域の声・委員会NOW.....	p10・11



和木町長の給与5%削減 全会一致で可決

町長の公約だった報酬5%削減案は、一般質問でも多くの質問がありました。全員賛成で可決しました。
年間46万円の使途は、高齢者補聴器助成が検討されています。

町議会9月定例会は、9月29日から10月10日までの12日間で開催され、令和6年度一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定と令和6年度公営企業会計決算の認定2議案及び令和7年度一般会計補正予算・専決処分など多数の議案を可決しました。
令和7年度補正予算では、物価高騰対応重点支援地方臨時交付金の活用や修繕費についての質疑がありました。

一般質問は、7人の議員が登壇し、町長の公約や町政の様々な問題を議論しました。

補正予算専決処分

* 税務総務費過誤納還付金
158万6千円

問 過誤納還付金の内容と発生理由は。

答 (明本議員)
一つの建物に対して、課税を二重にしていたために起こった。

補正予算

歳入歳出それぞれ1億5868万7千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ47億606万3千円とした。

国からの物価高騰対応重点支援地方臨時交付金300万円を活用し、公共

施設照明のLED化をすすめる。

問 物価高騰対応重点支援地方臨時交付金を公共施設のLED化に使用した理由は

答 (森脇議員)
町民の使用する施設の管理費を削減するためと蛍光灯の製造中止によりLED化の対応が迫っていたため。

問 修繕料が4つあるが、内容を問う。(嘉屋議員)

答 公用車とコミュニティバスについては車検費用等、庁舎は屋上北側通路の雨漏り工事、中学校は特別教室棟の屋上冷却塔用ストレーナの水抜き栓修理費、町営住宅維持管理費は山の手団地と坂根団地での修理費等



庁舎北側通路の雨漏り工事

条例改正

* 和木町職員の育児休業等に関する条例改正

仕事と生活の両立を一層推進するための改正で、第

1号部分休業として、1日につき2時間を超えない範囲で30分を単位として取得できる部分休業と、第2号部分休業としては、1年間に10日以内の範囲で1時間の部分休業のどちらかで申し出ができる条例。

同意案件

教育長の重岡良典氏の再任と教育委員の宮本健吾氏の後任に國廣恭子氏が任命され、議会は同意しました。

発議

* 議会改革特別委員会の設置

議員報酬と議員定数の適正な調査検証等、活発な議会改革を進めるため。

委員会定数は7名とする。

議員報酬は、議員のためだけでなく、多様な住民が将来議員になりやすく、また、議員活動をしやすいとする条件であるべきと考える。

実状として町村議会の報酬は全体的に低く、その地域での一般的な生活水準が維持できないところが大多数となっている。

多様な層の住民が安心して

て立候補できるような適正な議員報酬が必要と考え調査・検証するため特別委員会を設置する。

* 和木町議会基本条例の一部を改正する条例

議会基本条例第14条では、条例の目的が達成されているか定期的、かつ必要に応じて検証することを規定しており、今回、第6条第2項に規定する反問権の適正な運用を図り、より活発で改革的な議論が深まることを目的に、同条同項の一部改正をするものである。

* FCLPに対する意見書提出

議会初日の9月29日、岩国基地でのFCLP(陸上空母離着陸訓練)を二度と実施しないよう米軍側に強く求めることを、国に要請する意見書案を、全会一致で可決した。

意見書案は、今回の突然の訓練実施は、日常的に航空機騒音に悩まされている基地周辺及び隣接する住民にとつては、なお一層の負担を強いるためと指摘している。

「いのちをまもる図鑑」を クラス図書にできないか

なかむら みつこ
中村 充子 議員



教育長 小学校ではいち早く購入している

動画はこちら →



質問 教員の隠し撮り防止策を検討しているのか。

教育長 報道の性暴力については言語道断であり遺憾に思う。執務環境の見直しや組織的な勤務規律に万全を期している。被害を防止する観点から目の届き難い環境の見直し、密室状態の回避等配慮する。盗撮防止に関わる内容や教室、トイレ等定期的な点検を行う。カメラを設置できないよう教室の整理整頓を行うこととした。

質問 タブレットの使用方法や自身のチェックはしているのか。

教育長 自身のチェックは繰り返し巻き替えしチェックしている。モラル教育にも



ピンチにどうする
脱出マニュアル
一家に一冊
お薦め図鑑

※タブレットなどのモバイルデバイスを効率的に管理し、セキュリティを確保するためのシステム

力を入れる。1つ1つチェックをするということとは行っていないがMDMツール※を用いて利用状況の把握ができるような体制にして防止している。

質問 小学生向けの「いのちをまもる図鑑」池上彰さんの本を学級図書に購入してもらえないか。

教育長 本については学校図書館メディアで選定している。この本は昨年、7月に発行され、小学校ではいち早く購入している。繰り返し読むことができ家族全員で楽しむこともできる。学校が最終的に判断する。

旧保育所・旧幼稚園跡地の 利用計画は

かや とみひろ
嘉屋 富公 議員



← 動画はこちら

町長 跡地計画は未定

質問 跡地に対して、町長の考えは。

町長 解体を先行して、利用方法を町民、議員と一緒に考える。

質問 旧保育所、旧幼稚園跡地に児童館を新設できないか。

町長 児童館は無いよりはあった方が良くと思うが、すぐのことにはならない。

質問 築50年を迎える庁舎の建て替えの検討はしているのか。

町長 庁舎の建て替えは優先順位最後と考える。

質問 各所雨漏りもあり、建て替えを検討してはどうか。

町長 雨漏りは修繕で補い、町民の高齢化を考えるとエレベーターがあったら良いと思う。

質問 案として、コミセン、社協の所に複合総合庁舎の建設を検討できないか。

町長 案として、考えさせていた



解体が必要とされる旧幼稚園

簡易水道瀬田浄水場の管理運営について

あけもと みつひろ
明本 光弘 議員



町長 フェンスの設置、監視カメラの設置を行う

動画はこちら →



瀬田、関ヶ浜地区の浄水施設

う。

町長

基本計画に基づいて改修を行う。

質問 簡易水道瀬田浄水場は、昭和38年9月1日に運用開始以来、運用62年が経過している。上下水道管の耐用年数は、約50年といわれているが、瀬田浄水場の管理はどのようににされているのか。大規模な改修はされてきたのか。また、これからの改修予定があるのか。

瀬田浄水場に不測の事態が生じると、飲料水や生活用水が止まってしまうことになる。これからの瀬田浄水場の改修等の管理運営計画について伺う。

町長

フェンス、監視カメラの設置を行う。

質問 浄水場は道路に面しており、緩速ろ過池に毒物、劇物が投げ込まれる危険性がある。ろ過池を保護するための目隠しとなるカイヅカイブキが枯れており、ろ過池が裸同然の状態になっている。

また、道路との境界にあるフェンスの網目が大きく、高さが低いので物が投げ込まれる恐れがある。カイヅカイブキの植え替え、網目が小さく背の高いフェンスの設置、さらには、監視カメラの設置をお願いしたい。



はいおか ひろみ
灰岡 裕美 議員

学校給食センター建設を問う

町長 関ヶ浜地区に建設を進めたい



← 動画はこちら

質問

町は令和5年8月に整備基本構想を示した。構想によると令和10年度に供用開始になっている。

本年3月に議会に示された想定スケジュールによると、今年度は基本計画の公表、建設場所の公表、DB式発注支援業務の実施とある。選挙中に町長が関ヶ浜に建設すると発言した理由は。

町長

候補地3カ所の内、蜂ヶ峯は民有地で急坂であり冬期は凍結の恐れがある為難しい。次に幼稚園跡地は住宅地にあり、町の中心部にあるため難しいと考えた。結果、関ヶ浜地区が最適であると思い発言した。

質問

町長は昨今の事業費の高騰を鑑み建設を大いに早める、その際財政調整基金の取崩しも考えられるとの発言があった。建設までのスケジュールを聞く。

町長

令和8年に基本設計、令和9

年実施設計、令和10、11年に建設、令和12年から供用開始としたい。

質問

関ヶ浜地区に建設する場合、町の避難所であるコミュニティセンター等まで遠く避難が難しい面を考え、災害の際の避難所設備を備えた施設にして補助金の活用を考えてほしい。

町長

今のところ、費用面を考え必要最小限の設備にするつもりだ。



新設される「和木町学校給食センター」
(現在の給食センターの写真)

その他の質問
・旧幼稚園及び保育所の跡地活用を問う。
・「上関地点における使用済中間貯蔵施設」建設における考えを問う。

公約「みらい会議」の創設とは

もりわき あけみ
森脇 明美 議員

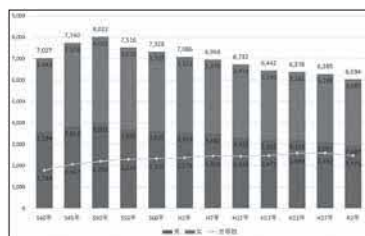


町長 町内4箇所を回り町民の意見を聞く

動画はこちら →



- 質問** 公約「みらい会議」の内容を聞こう。
- 町長** 瀬田、関ヶ浜、和木2ヶ所を各担当課長と共に巡り、町民の幅広い意見を聞いて持ち帰る。
- 質問** 公約「みらい会議」の対象者は。
- 町長** 団体の長など年齢に関係なく、人数などは考えていないが和木の未来について考える会議にしたい。
- 質問** 公約の和木町役場の組織改革の内容を問う。
- 町長** 問題に対して出来ないではなく、どうやったら出来るかを考えて仕事をするスチンスとしたい。
- 質問** 信頼される行政組織の進化とは。
- 町長** 職員の一人ひとりが町のために何が出来るかを考えて案を出してもらい、そして和木町が良い方向への町づくりをしていく。
- 質問** 人口減少対策について問う。
- 町長** 全国的問題ととらえている。新しい案は町民、議会と共に考えていきたい。
- 質問** 空き家の対策はどう考えるか。
- 町長** 多岐に渡るためその相談に応じて担当課が対応していく。
- 質問** 空き家問題の解決や対応についての考えは。
- 町長** 全国的な問題と考える。相談状況に応じて対処する。他市町の対応をみて検討する。



和木町の人口世帯の推移
(和木町ホームページより)

補聴器購入時に対する補助金制度を

うえだ じょうじ
上田 文二 議員



町長 前向きに検討していきたい

← 動画はこちら

- 質問** 高齢になるにいたが聴力が衰えていき社会参加や健康寿命にも影響を及ぼすという理由で補聴器購入時の補助金制度を作る地方自治体が全国的にも増えている。年金生活者にとって補聴器は高額であり、購入が困難な方も多い。補聴器購入時に対する補助金を考えて欲しい。
- 町長** 高齢者のコミュニケーションをとりやすくなる補聴器
- 質問** 町長の給与の5%削減は必要か。
- 町長** 高齢者のコミュニケーション能力向上や認知症の予防、社会参加の支援に有効だと考え前向きに検討したい。
- 質問** 町民の方が町見を聞いて使っていきたい。
- 町長** 町民の方が町の財政が逼迫していると思われる、職員の給料は上がるのはなぜなのかなどの事を考えると公約を守り、町長の給与5%削減は必要なのか。
- 町長** 時代に逆行していることは承知している。私自身の給与を5%下げるだけで、職員や議員の給与はいかにしたら上がるのか体制を考えていきたいと思っている。町民の意見を聞き、使っていきたいと思っている。
- その他の質問**
・和木町内の幼小中学校校舎内に熱中症予防の対策として給水機、冷水機の設置の検討をできないか。

行政サービスへの度合いは 考えているのか

さんぶいち じゅん
三分一 淳 議員



町長 小さな行政、大きな行政という
考え方はない

動画はこちら →



質問 行政の理想は
高福祉低負担で

あるが、それは財政上
厳しい場合、「小さな
行政」…直接の住民サ
ービスを低減するかわり
に、利用料等の住民負
担を抑えるというもの
か、「大きな行政」…住
民サービスを確実に行
うかつ増大するかわり
に、負担を大きくする
ものか。この2つの選
択肢の場合、どちらを
選択するか伺う。

町長 その考えはな
い。町民の声を

しっかりと聞いて、和木
町が明るく元気で笑顔
あふれる町、住んで良
かったという町政を進め
る。

【合併】

質問 合併問題につ
いてはどう考え
ているか伺う。

町長 合併は一切考
えていない。単

独町政を貫いていき
たい。

【米軍岩国航空基地へ
の対応】

質問 隣接する岩国
基地は、日本を
守るために配置されて
いる。そのリスク負担
という訳ではないが、

米空母艦載機部隊特別
交付金等の恩恵がある
が、様々な面でデメ
リットも持つ。岩国基
地に対する考え方・対
応は、今までと大きく
変更はあるか。

町長 今までと変更
はない。

【原発関連】

質問 原発関連に対
する考え方・対
応は、今までと大きく
変更はあるか。

町長 今までと変更
はない。

その他の質問

・町長の公約、主
策・運営について。

視 察 研 修 報 告

中学校英語の デジタル授業を見学

総務文教委員会委員5人は、7月7日に中学校
のデジタルを使う英語授業を見学しました。生徒
はグループに分かれ、日本各地域の美味しい食
物をタブレットで調べ、どうしたら上手に英語で
アピールできるか考えました。

そして、皆で写真を提示しながら英語で発表し、
他のグループからの質問に答えました。最後に先
生とALTの評価と反省がありました。授業は全て
タブレットを介して行い、デジタル教育の一端を
見る事ができました。



町議会広報研修会報告

令和7年8月20日(水)に広報部6人と議長で、
山口県内の町議会広報レベルアップを目的とした研
修に参加しました。講師の越地信一郎教授(熊本大
学客員教授)の講演で「少しは化けましたか」を広
聴した後に、前もって参加した議会の広報誌のクリ
ニック・コメントを作ってもらい、各広報担当者
と意見を交わしながら、他町からの質問を受けつ
つ、紙面づくりを学びました。

今後も町民の皆さんに興味を持って読んで頂ける
紙面づくりにしたいと思っています。



～ 議会と子育て世代、岩国短大がコラボ ～

岩国短大と子どもたちが楽しく遊び、議会と子育て世代で意見交換

8月30日(土)に議会町づくり懇談会を開催しました。

今回は子育て世代の保護者の皆さまに参加していただき、岩国短大の朝倉先生の講演や、学生さんのパネルシアターで盛り上がりしました。その後、議員と参加者による子育てカフェで、たくさんのご意見をいただきました。

1班



- 子どもが夏場に遊べる所があれば嬉しい。
- 美術館や蜂ヶ峯公園等でもっとたくさんイベントがあれば良い。
- 大竹ゆめタウン内のような屋内で子どもが走りまわったり大声をだしたりして遊べる所があれば良い。
- ベビーシッターが無料や格安で利用できたら、美容院時に利用したい。
- わきっこクラブでの弁当の依頼が事前申込みになっているが、朝でも可能にして欲しい。
- 選挙を電子投票できないのか。
- マイナンバーで住民票を取得したいができない。
- 産婦人科が近くにないので産婦人科が欲しい。
- 廿日市、大竹、岩国は生ゴミ処理機の補助金あるが、和木町にもあれば。

2班



- 赤ちゃんの体験会など参加しやすい工夫をしてもらえたらいい。
- 子育て世代や同世代の方々とコミュニケーションを取れるような場所があればいい。
- 出産時の町の補助金10万円は助かった。
- 期間の届が間にあわず妊産婦用のタクシーチケットが使えなかったので、利用期間を延ばして欲しい。また、タクシーチケットを往復ができる金額にして欲しい。
- 産後ケアを緊急では使えないので、利用券で使えるようにしてもらえれば助かる。
- 一時預かりの保育料が高く、補助があれば助かる。
- 中学生のホームステイはこれからも継続してください。
- 郵便局の裏、上灰場などで、防犯灯の暗い場所があるので調査、検討してください。
- あいあいバスの利用料を無料にできないか。

3班



- 旧幼稚園跡地に、公園や室内で遊べる施設があったら非常にうれしい。
- 有料でもいいので、子どもが自由に安心して遊べる屋内の施設があればいい。
- 子どもが少なくなっているので、高齢者と子どもが触れ合える場所があれば、双方のプラスになるのではないかな。
- 今回の懇談会が週末の午後の涼しい場所で開催され、子どもものびのびと安心して、遊べたのはとてもよかった。
- フリートークの時、専門家に子どもを見てもらえたので、しっかり話が出て良かった。
- 和木こども園は入園時1月申込みで、結果が3月15・16日に分かるので大変困った。
- 最近の若いお母さんは、仕事をしながら子育てをする人が多く、ママ友を作れる環境が欲しい。今回のような子育てカフェがもっと開催されたい。
- 和木町は岩国市と比べ、子育てしやすく過ごしやすいと思う。

財政調整基金（貯金）は積み上げ、15億154万円に

地方債（借金）は、確実な返済（公債費）4億7172万円により残額44億1247万円となる。

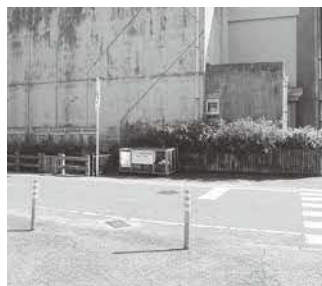
計上収支比率（政策的経費に回す余裕を測る）が、94.0%と令和5年度106.2%から改善したが、依然財政的余裕は厳しさが続く。

議会は、決算特別委員会を設置して、2日間にわたり審議しました。議会から多くの問題点や課題も提出され活発な審議が交わされました。議会は令和6年度の一般会計・特別会計・公営企業会計の歳入・歳出決算を適正な執行が成されたと判断し全会一致で認定しました。

問 交通安全対策事業での修繕費の内容は。

（嘉屋委員）

答 新大和橋通り線と体育センター交差点の2箇所で車線分離標（オレンジポール）の交換とカーブミラー支柱の3箇所を塗装。



体育センター横に新設されたポール

問 家庭用防犯カメラ設置の状況と効果及び継続は。

（上田委員）

答 平成28年からの設置補助金開始で、申請件数は157件になっている。

効果としては、開始前と比べると犯罪件数は減少しており効果があるものと考えている。

問 ふるさと納税事業のお礼品の開発状況は。

（上田委員）（明本委員）

答 新たなお礼品としては、レンジ対応土鍋、はちみつを追加する手続きを取っている。10月1日より、やまぐち和牛燗、周防大島町産いりこセット、防府市産冷凍はもの取り扱いを開始している。

問 わき愛あいフェスティバル開催事業は中止になったが、決算額204万円の内容は。

（森脇委員）

答 中止となったが、イベント設置業務キャンセル料、テナント設置業務キャンセル料、ポスター、チラシ製作費などを支出している。

問 中学校の外壁工事で予算が増えている。補修費用を考えて点検やメンテナンスを早期に行うべきでは。

（嘉屋委員）

答 学校教育施設は、事業者による定期点検は行っていないが、日々の巡回点検（目視）により、破損、変形、腐食などがあつた場合は、直ちに専門的な調査を実施し、必要な措置を講じている。

問 歴史資料館の解体処分その後は。

答 展示物は、銃器、刃物類、民具、文書類の多くを文化会館に移管し、銃器や展示ケースの一部、大砲のレプリカを他の自治体に譲渡している。

問 文化会館2階ホワイエにて、小規模で、テーマに沿った展示をし、一定期間での入れ替え実施を予定している。

問 地域協育ネット推進事業の内訳は。

（明本委員）

答 放課後子ども教室「わきあいキッズ」、家庭教育支援チーム「はっちーず」に関する事業で、謝金、研修旅費、消耗品費、指導者・サポーターの保険、町外で実施したバス借上げ料などとなっている。



わきあいキッズ弓道体験

問 軽自動車OSS対応システム改修事業の利用者は。

（上田委員）

山口県
共通返礼品



和牛
きらめき燗



いりこ



はも

歳入 46 億 1425 万円

歳出 43 億 7895 万円

答 令和6年度は、新規登録で23件の利用（※軽自動車OSSは、軽自動車を保有するための手続きをインターネット上で行うことができるもの）。

問 新規事業である妊産婦タクシー事業の内訳は。

答 妊産婦タクシー事業の予算額は38万円。需用費が、印刷製本費（タクシー利用券70冊分）2万9千700円、利用されたタクシー券の使用料が1万1千500円である。

問 令和6年度交付数は36冊で保健相談センターに妊娠届をした際に、同時に申請し、1回の使用枚数に制限はない。

問 高齢者福祉タクシーの利用基準の見直しと補助金額の拡充は。

答 （上田委員）（明本委員）

社会情勢の変化に合わせ、高齢者全体を考えた抜本的な改正が必要と考える。基本料金として利用料金も含めて金額の拡充は、財源とあわせて慎重に検討する。

問 和木学園として行った事業は。

答 （灰岡委員）年間講座の「和木学園」「歴史教室、お片付け

教室、町内企業や団体と共同実施のコンビ学習や日米交流事業として新春書初め会、合同コンサート、などがある。



和木学園歴史教室

問 し尿処理事業の歳出に對して、歳入額が多い理由は。

答 （明本委員）歳出の業者への委託料は変わらないが、歳入の業者の収集量が多いと歳入額が多くなる。

問 消防防災一般事業の備品購入費256万4千698円の内訳は。

答 ガス発電機8基を避難所5箇所に設置した。

問 和木小中学校、総合コミュニケーションセンターに2基つづ、瀬田分館と関ヶ浜分館に1基ずつ設置した。

答 英語指導助手招致事業と、国際交流支援配置事業の違いは。（明本委員）

答 英語指導助手招致事業は、中学校における英語の授業補助や、児童生徒へ英語の学習指導を行うもので、国際交流支援配置事業は、幼児及び地域住民と国際交流活動を通じ、和木町の国際化を推進するもの。

歳入

問 美術館使用料と利用状況は。

答 （上田委員）使用料の徴収は個人のフィットネスの使用が7日間、町外企業の家電展示の使用が3日間で、利用状況は、夏休み子ども向けイベントの展示19日間、小学校開校150周年記念展示18日間、文化協会主催展示39日間、公民館認定団体の健康体操19日間など、使用日数は114日となっている。

問 観光交流助成事業の内容と使用について。

答 （森脇委員）公益財団法人山口県市町村振興協会による令和6年度限りの助成金で観光交流事業に要する経費を支援し、市町の財政負担の軽減と地域活性化を目的とする。

るるぶ特別編集「和木町」の増刷事業、大竹・和木川まつり花火大会補助金、蜂ヶ峯総合公園指定管理委託事業に活用。

問 国民健康保険料調定額9866万7千249円に対し、収入済額は9363万5千684円であり、収納率は94・90%である。滞納繰越分の収納率が低いと思われるが、収納率のアップに関する方策は。

答 （明本委員）特別な方策は考えていないが、滞納者に対し、先ず督促状を発送し、次に文書催告や電話催告、納税相談を行い、難しい場合は財産調査などを滞納整理を進めていき、収納率アップを図っていく。

総括質問

灰岡委員

問 財政調整基金の積立額の最終積立額と適正準備額をどう考えるか。

町長 条例では最高積立金額は23億円までとなっている。状況によるが、10億円程度の額が必要と判断する。

問 今後町長が優先して取り組みたい事業を伺う。

町長 まず給食センター新築、旧幼稚園園舎の解体、上下水道管の整備などを行っていく。

常任委員会審議

町長選挙投票率は

(明本委員)

問 24年ぶりの町長選挙であったが、投票率は57・13%と低かった。町長選挙の投票率向上についてアイキャンによる政見放送などできないか。

答 和木町選挙管理委員会では投票率向上のため、役場庁舎に懸垂幕を設置、広報わき、和木町ホームページへの情報掲載などを実施している。政見放送は、タイトなスケジュールの中で放送の収録をすることが困難で実施できない。

問 こども園入所の合否判定連絡について(明本委員)

答 こども園入所の合否判定連絡が3月後半になって、入所がかなわなかった保護者は、1週間以内に新たな保育所を見つけるのに困難な状況と聞いている。合否判定連絡を3月上旬に早くできないか。

問 通知が早く届くよう次年度の通知については、3月上旬に通知したい。

水路悪臭防止対策、エネマリンの効果は

(森脇委員)

問 2箇所の水路にエネマリンを用いた悪臭防止対策が行われたが、現状は。

答 和木5丁目の長井水路に、エネマリン150kgと300kgを土嚢袋に入れ水路内に設置。硫化水素は設置直後に検出されなくなった。臭気強度は、長井手水路は1/3以下に、潮回し水路は1/2以下に軽減された。



長井手水路に置かれたエネマリン

コンビニで

住民票交付

(森脇委員)

問 和木町で導入する場合、どの程度の予算が見込まれるか。実施する考えは。

答 住民票や税関係の証明を交付する場合、導入費用約1000万円、毎年のランニングコスト約300万円、交付枚数ごとに300円の手数料が必要。戸籍関係の交付も含めた場合、更に2500万円の導入費用と200万円のランニングコストが必要。費用対効果の面からこの足を踏んでいる状況。

クマ、イノシシ、ヌー

トリアなどの対策

(津島委員)

問 近年増えつつある鳥獣による被害に新たな対策は。

答 新たに「緊急銃猟制度」が開始された。クマ対策として、安全確保等の条件の下、市町村が、委託した者による銃銃の使用を、可能とする制度。従来からの町の対策は、イノシシ用防護柵設置へ

の補助、猟友会への一斉捕獲の委託、イノシシ用箱罠の設置。小動物に対しては、農作物被害や人に危害を加える恐れがある場合、狩猟免許を持つた町職員が箱罠を活用し捕獲している。



放課後デイサービスの現状と問題点は

(灰岡委員)

問 施設と学校の連携は。新たに通院を希望する場合の窓口は。利用料補助は。

答 連携の方法は、行事予定の交換、登下校時間の確認・引継ぎ項目情報などを正しく共有する等。窓口は役場の保健福祉課。町が委託している相談支援事業所(4箇所)を通じての申請も可能。サービス利用料は、費用の1割分を利用者が負担。ただし、世帯の収入に応じて、月額の負担上限額が定められており、それ以上の負担は発生しない。

高齢者福祉タクシーチケットを対象者全員に

(嘉屋委員)

問 条件を満たしていない高齢者は何世帯あるのか。対象者拡充の可能性は。

答 条件を満たしていない(同居・同敷地内に住んでいる)高齢者の数は令和6年度の実績で、70歳以上ひとり暮らしの世帯418世帯中52世帯(12・4%)。75歳以上のみの世帯123世帯中6世帯(4・9%)。全体では10・7%。早めの免許返納や、公平性の観点から制度を見直すならば、高齢者一人ひとりを、全員対象とするなど論点を考える必要がある。予算を伴うことから、本制度の見直しについては、今後検討していきたい。



制度の見直しが検討される福祉タクシーチケット



議会町づくり懇談会



写真集



短大生と親子の交流



親子で歌あそび



くすぐり遊び



シフォンスカーフを使って



新聞紙で
帽子づくり



学生さんによる
パネルシアター



パネルシアターにくぎづけ

発行責任者
議長 兼 本 信 昌

広報広聴委員長
森 脇 明 美

広 報 部
上田 丈二 中村 充子
明本 光弘 津島 宏保

(明本光弘)

ようやく朝晩の気配が秋らしくなってきました。この挨拶が合っているでしょうか。何しろこの原稿を書いているのは、まだ9月10日です。編集後記とは名ばかりで、11月1日発行予定の議会だよりの編集後記を、ひと半月以上前には、「編集後記を早く書いて」と、議会事務局から苦しいの連絡を受けました。「編集後記」ではなく、まるで「編集前記」の状態です。

10月に議会がずれ込み、編集は広報部会5人が一致団結して半月の間に頑張らないと間に合いません。11月1日発行予定は、絶対に守りたいと思います。

ちなみに今朝は、大雨警報と昨夜の大竹でのコンビニ強盗のせいで、登校中の児童に出会えませんでした。朝の挨拶が無いと、ちょっと寂しい気持の一日です。

編集後記